



千葉大学ユニオンニュース第26号 2007年5月17日

編集・発行: 千葉大学ユニオンニュース委員会

ホームページ: <http://www.age.cc/~cuu/> メールアドレス: cuu@e-mail.jp

電話・ファックス: 043-290-2234 ファックス専用: 020-4666-6229

西千葉キャンパス総合校舎G号館401室

☆声をお寄せ下さい☆ みなさんの職場でお気づきのことや質問を
千葉大学ユニオンは待っています。

ユニオン、今後のとりくみ ~各種問題へ向けて活動&教職員交流イベントの協賛~

【報告】4月25日の大学本部事務局との協議

①千葉大学基金問題

冒頭、企画総務部長より、「役員会での検討経緯はあるものの、昨年12月の教職員への通達方法は唐突であった。反省している」との発言が冒頭ありました。以下は主な発言です。

ユニオン側「部局集めは、プライバシー保護の結び、事務方の成績意識、部局間競争等の温床となるし、すでにそのような事実がある」

本部事務局側「状況理解した。各部局事務に、あるべき態勢・意識を徹底周知させる」

ユニオン側「募金額の目安とは言っても、『賞与1%』との言い方は、暗に強制しているに等しい。やめてもらいたい」

本部事務局側「従来の賞与1%は目安として継続する。この目安は強制ではない」

企画総務部長は「強制ではない」との発言を繰り返されていますが、部局間競争を煽りかねない「部局ごとの募金額一覧資料」の作成と会議における配布を止めることについては言明されていません。また、賞与1%という目安も撤回されていません。ユニオンとしては、教職員の自発的意志が基礎となるような制度へ改善するために引き続き意見を述べていきます。

②日帰業務問題

財務課長は、この問題を「事務作業の軽減」という見地からのみ捉えておられるようです。しかし、日帰業務といえども学生指導を含めて様々な内容があり、その管理方法については慎重に対処すべき場合も考えなければなりません。ユニオンには、安心して業務の遂行できる環境を整える任務があります。従って、各部局における実情を踏まえて部局長交渉・協議などを行い、より安全な対処法について我々は提示していきます。その中で、現行の旅費規程を厳密に適用するのが妥当な場合についても検討を行います。

情報と提言：運営費交付金の競争的配分を許すまじ

現在、経済財政諮問会議等から運営費交付金配分ルールを競争的なものへと変更させようとする圧力が急

速に強まっています(http://www.shutoken-net.jp/2007/03/070331_10jimukyoku.html)。文科省の試算(http://www.shutoken-net.jp/2007/05/070511_4jimukyoku.html)によれば、71大学(国立大学87の82%に相当)で運営費交付金額が減少し、さらに48大学(55%に相当)において50%以上減少して経営が成り立たなくなります。こうした事態を阻止するために、ユニオンでも全国の大学の教職員組合と連携していくつもりです。なお、状況については、『国立大学法人法反対首都圏ネットワーク』(<http://www.shutoken-net.jp/>)が日々伝えていきますので、そちらをご覧ください。

芸術の秋に職員総合作品展をみんなで開きましょう!

2001年までは毎年のように「芸術の秋」と称して、教職員の総合作品展が大学主催(福利厚生係担当)でとり行われておりました。大学会館2階を展示室にして一週間ほど、写真・絵画・書道・彫刻・篆刻・フラワーアレンジメント・手芸品等、多岐にわたる展示を行った作品展でした。プロ並みの作品、また趣味を極めた作品は多くの職員を目を楽しませてくれ、普段知らない友人、同僚たちの別の一面を知る機会でもあり



ました。種々の理由で作品展が中断してしまいましたが、従来方式を変えて我々自ら企画・運営することで復活させることを提案いたします。学長からも賛同をいただき、事務方も支援してくださるとのことですので、作品展開催に向けて以下のような内容で動き出したいと考えています。(この項、ウラ面に続く)

- ◆運営：職員総合作品展実行委員会（6月中に設置、職員数名程度）
- ◆開催時期：11月上旬（大学祭の後）
- ◆開催場所：学内（本部サイドと相談後決定）
- ◆展示内容：オリジナル作品（写真・絵画・書道・彫刻・篆刻・フラワーアレンジメント・手芸品等）

☆☆実行委員を募集します☆☆

積極的に企画運営に参加していただける方はユニオン事務室あるいは下記へご連絡ください（第1次締め切り 5月末日）。できれば部局に一人程度の実行委員の参加がほしいです。宮内崇裕（千葉大学大学院理学研究科地球生命圏科学専攻地球科学コース

電話・ファクス 043-290-2845

e-mail : tmiya@faculty.chiba-u.jp

新入教職員歓迎・交流会 開催される

八重桜が満開の4月25日、西千葉キャンパス生協第一食堂で、新入教職員歓迎・交流会が開かれました。ユニオン・生協共催による今回は昨年に続き第2回、今年度から千葉大で新しく働いておられる方々が多数参加され、フレッシュな自己紹介で盛りあがりました。

園芸学部の本山直樹教授による食と農業に関する講演を興味深く聴いたあと、古在学長の挨拶に続いて乾杯。走友会、テニスの会、職員作品展の会、留学生支援活動など教職員による自主サークルの紹介もあり、千葉大に働く者どうしの交流の一時ともなりました。



講演を興味深く聴いたあと、古在学長の挨拶に続いて乾杯。走友会、テニスの会、職員作品展の会、

留学生支援活動など教職員による自主サークルの紹介もあり、千葉大に働く者どうしの交流の一時ともなりました。

千葉大学ユニオンにご加入ください！！

私たちの職場をより明るく豊かにしていくための声をあげ、実現していくユニオンに、ぜひご加入下さい。

下の「加入書」を、FAXにてユニオン事務室までお寄せ下さい。FAX番号やユニオンの規約を載せたHPのアドレス等は、本ニュースのオモテ面をご覧ください。

.....

加入書

千葉大学ユニオン委員長 伊藤谷生 殿

千葉大学ユニオン規約を承認し、千葉大学ユニオンに加入します。2007年 月 日

ご氏名

ご所属

ご連絡方法(メール、電話、FAXなど)



歓迎・交流会での歓談風景

◎ユニオンおもな活動報告◎

- 4/11 新入教職員歓迎・交流会実行委員会
- 4/18 定例三役会議
- 4/25 「千葉大学基金」・日帰業務問題について本部と協議
- 4/25 歓迎・交流会（生協第一食堂）
- 5/9 定例三役会議
- 5/10 定例執行委員会（協議報告、今後の問題整理）

♪紹介の広場♪ 【映画】ブラッド・ダイヤモンド

（06年、米、エドワード・ズウィック監督）

前号でアフリカから世界をみるドキュメンタリーを紹介したが、今回もアフリカつながり。ただしキーワードは魚からダイヤモンドに、作品じたいもハリウッド娯楽映画へ。でも侮るなかれ、良質の社会派映画となっている。レオナルド・ディカプリオ演じるダイヤ



の密輸商人は、内戦によって平和な家庭を引き裂かれた一人の現地男性と出会い、自分の姿勢に変化が。「タイタニック」における涙の最期をリプレイする彼の熱演に要注目。激しい内戦を「潤わせる」アフリカ産ダイヤモンド（紛争ダイヤモンド）に群がる人間たちの業がテーマ。（X記）現在、千葉や東京の各所で好評上映中（写真はパンフレットより）

い、自分の姿勢に変化が。「タイタニック」における涙の最期をリプレイする彼の熱演に要注目。激しい内戦を「潤わせる」アフリカ産ダイヤモンド（紛争ダイヤモンド）に群がる人間たちの業がテーマ。（X記）現在、千葉や東京の各所で好評上映中（写真はパンフレットより）

.....